

上毛町教育委員会だより

小学校では、総合的な学習の時間を活用して上毛町の特産物、農産物について学習を行っています。この時間の目標は二つあります。

一つ目は、身近な地域の自然や社会とのかかわりを通して課題を見つけ、友だちと協力しながら主体的・創造的・協働的に課題を解決することです。

二つ目は、身近な地域や人とのかかわりを通して、地域に対する親しみと愛着を深め、自分の生き方を考えることです。

子どもたちの指導には、コミュニティ・スクールの学習支援部会を中心に、上毛町の特産物、農産物に関わる方々をゲストティーチャーとして迎えています。梅ちぎりや米作り、さつまいもやカボチャ作り、そしてあおし柿体験など季節に合わせ、各学校の実態に応じた取組を行っています。

子どもたちは、この時間、国語科や算数科など各教科で身に付けた見方・考え方を活用して課題を解決していきます。

また、ゲストティーチャーとのかかわりを通して、上毛町の特徴や良さに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを学習しています。

上毛町特産物、農産物の学習を通して

小学校総合的な学習



▲南吉富小学校



▲唐原小学校



▲友枝小学校



▲西吉富小学校

危険度分布が一目で把握できる「キキクル」をご活用ください！

近年、大雨による土砂災害や浸水などが日本各地で発生しています。今、どこで、どのくらい危険なのか？自分の周囲は安全なのか？

気象庁では、大雨による災害の危険度の高まりを5段階の色分けで地図上に表示する「危険度分布(愛称:キキクル)」を公表しています。

危険度の情報は10分ごとに更新されますので、こまめにチェックすることで、危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。災害発生の危険を察知し、安全なうちに避難するために、危険度分布「キキクル」の情報をお役立てください。



キキクル(危険度分布)で危険を知る



キキクル(危険度分布)は、土砂災害、浸水害、洪水害の危険性の高まるエリアを1kmメッシュ・5段階で表示。今自分がいる場所から避難をする必要があるのかどうかを一目で把握できる。

